

南米大陸最南端 ‘地の果て’

パタゴニア

パイン&フィッツロイを歩く14日間

2020年

2月25日(火)~3月9日(月)



●歩行レベル ★★★ (中級)

Mt.フィッツロイ (エル・チャルテン)

nomad

山と秘境の旅

株式会社ノマド

観光庁長官登録旅行業第 1668 号 / 社団法人全国旅行業協会正会員



屹立する大障壁・パイン&フィッツロイ

- ◇ 風の大地パタゴニアを代表する山域の山懐に深く入り込むトレッカー垂涎のコース！
- ◇ パイネ国立公園とロス・グラシアレス国立公園、目の巨大な絶壁は見る者を圧倒！
- ◇ 大規模なフィヨルドのチリ側と広大な草原が広がるアルゼンチン側の対比も面白い！
- ◇ 南米のパリ、ブエノスアイレスでは、洗練されたダンサーたちによるタンゴショーも！



パイネ国立公園パイネの角ロスクエルノス



パイネ国立公園 トーレスデルパイネ



ペリト・モレノ氷河(エル・カラファテ)



アセンシオ谷



パイネ国立公園 サルミエント湖



「最も困難な山」セロトーレ(エル・チャルテン)

パタゴニア 南米大陸の南緯 40 度付近を流れるコロラド川以南の地域の総称であり、風の強い土地のため「嵐の大地」とも呼ばれています。アンデス山脈の南端部をなす山々は剥き出した岩肌と鋭い鋭鋒群に海岸部まで達する壮大な氷河がアクセントとなっています。この地域の2大山岳エリア“パイネ国立公園(チリ)”と“フィッツロイ山群(アルゼンチン)”の双方を踏破します。見る者を圧倒する壮大なスケール、遙かなロマンを感じる、遠い、遠い世界・・・さあ、パタゴニアへ旅立ちましょう！

<日程表(改)> パタゴニア パイネ&フィッツロイ トレッキング14日間

月日	都市名	スケジュール	罫
2/25 (火)	新千歳 乗継都市	新千歳(各地)より、空路、乗継都市へ <乗継都市または機内泊>	機
2/26 (水)	サンチアゴなど プンタアレーナス	空路、 パタゴニア の起点となる、 マゼラン海峡 に面した街 プンタアレーナス へ(所要3時間) <プンタアレーナス泊>	機 夕
2/27 (木)	プンタアレーナス プエルトナターレス トーレセントラル	午前、クルマにて パイネ国立公園 の玄関口 プエルトナターレス へ(所要3時間) その後、 パイネの3岩塔 を遠望する トーレスデルパイネ の宿泊施設へ(所要2時間) <パイネ国立公園/トーレセントラルロッジ泊>	朝 昼 夕
2/28 (金)	トーレセントラル チレーノ小屋 トーレスデルパイネ トーレセントラル	このコースのハイライト トーレスデルパイネ (パイネの3岩塔)へのトレッキング 展望の良い開けた台地から アセンシオ谷 に入り、 チレーノ小屋 へ 谷の上流へ向かい、最後のジグザグ道を登ると、天空を突く 3本槍トーレスデルパイネ を 望む ミラドール (ビューポイント)です その後、往路を引き返します。長い一日となるでしょう 歩行約7~8h <パイネ国立公園/トーレセントラルロッジ泊>	朝 昼 夕
2/29 (土)	トーレセントラル ペオエ湖 パイネグランデ	専用車にて パイネ国立公園 、 ペオエ湖 へ(所要1時間) ペオエ湖 付近のトレイル、「 パイネの角 」 トーレスデルパイネ や パイネグランデ 峰などのパノ ラマを見ながら歩きます その後、 プデト から カタマラン (双洞船)にて ペオエ湖 を渡り、 パイネグランデ ロッジへ 歩行約2~3h <パイネ国立公園泊/パイネグランデロッジ泊>	朝 昼 夕
3/01 (日)	パイネグランデ ミラドール グレイ湖 パイネグランデ	パイネグランデ 峰を背景に、巨大な氷河湖である グレイ湖 に沿ったトレイルを ミラドール (ビューポイント)まで歩きます 氷河の産物である アイスバーグ (冰山)が浮かぶ湖の景色を楽しみます 湖のインレットには グレイ氷河舌端 が遠望できます。その後、往路を引き返します。 歩行約4~5h <パイネ国立公園泊/パイネグランデロッジ泊>	朝 昼 夕
3/02 (月)	パイネグランデ チリ・アルゼンチン国境 エル・カラファテ	カタマラン (双洞船)にて ペオエ湖 を渡り、その後、クルマにて パイネ国立公園 を後に、 チリ・ アルゼンチン国境 へ。出入国手続きを経て アルゼンチン に入ります 広大な地の果ての雰囲気漂う荒野をひた走り、 アルヘンティーノ 湖畔のリゾートタウン、 エル・カラファテ へ(所要約5h) <エル・カラファテ/ホテル泊>	朝 昼 夕
3/03 (火)	エル・カラファテ ペリト・モレノ氷河 エルチャルテン	車で エル・カラファテ を出発。世界屈指の氷床 南パタゴニア氷原 から流れ出す 48本の氷河 の一つ、 ペリト・モレノ氷河 へ(所要1.5時間) 遊歩道と遊覧船にて、崩壊を繰り返す迫力の氷河舌端部等を観光します 再び エル・カラファテ を経て、 フィッツロイ山麓 の街、 エル・チャルテン へ(所要5時間) <エル・チャルテン/ホテル泊>	朝 昼 夕
3/04 (水)	エル・チャルテン フィッツロイ ポワンセノ エル・チャルテン	エル・チャルテン を出発し サルト谷 を登り フィッツロイ を望む カプリ湖 へ その後、正面に フィッツロイ の雄姿を望む ブランコ川 付近の ポワンセノ まで歩きます その後、往路を引き返します 歩行約6~7h <エル・チャルテン/ホテル泊>	朝 昼 夕
3/05 (木)	エル・チャルテン トーレキャンプ ラグナトーレ エル・チャルテン	エル・チャルテン を出発し、 フィッツロイ川 の谷を 南極ブナ の樹林帯へ 針のような鋭鋒が立ち並ぶ、 セロトーレ山群 を望む トーレキャンプ 、 ラグナトーレ(湖) へ その後、往路を引き返します 歩行約5~6h <エル・チャルテン/ホテル泊>	朝 昼 夕
3/06 (金)	エル・チャルテン エル・カラファテ ブエノスアイレス	車で カラファテ 空港へ(所要3時間)。空路、「 南米のパリ 」とも呼ばれる ブエノスアイレス へ 夕食時は、洗練されたダンサー達による タンゴショー をお楽しみ下さい <ブエノスアイレス/ホテル泊>	朝 昼 夕
3/07 (土)	ブエノスアイレス	午前~午後、 ブエノスアイレス 市内観光(ボカ地区カミニート、5月広場など) 午後~夜、空路、乗継都市へ <機内泊>	朝 昼
3/08	乗継都市	 <機内泊>	機
3/09 (月)	新千歳(各地)	空路、新千歳(各地)へ。	機

※表中の数字は歩行時間の目安です。現地諸事情により行程の入れ替えなど、日程調整を行う場合があります

■旅行代金:新千歳発着 799,000円 ※東京発着 789,000円
(その他の発着についてはお問い合わせ下さい)

■一人部屋追加代金:115,000円

■最少催行人員:4名(最大募集人員8名)

■添乗員(ツアーリーダー):新千歳空港より同行します。

■食事:朝 10回・昼 10回・夕 10回 (機内食を除く)

■利用予定航空会社:デルタ航空、アメリカン航空、エミレーツ航空、ラン航空、アルゼンチン航空、日本航空など

■利用予定ホテル: プンタアレナス/カボ・デ・オルナス、パイン国立公園/トーセントラル・ロッジ、パイングランデロッジ、カラファテ/シエラネヴァダ、エルチャルテン/フィッツロイ・イン、ブエノスアイレス/グランドキング (または同等クラス)

■ビザ:不要(但し、入国時にパスポート有効残存期間が6ヶ月以上あること)

※飛行機がアメリカ合衆国経由の場合、電子渡航認証(ESTA)の取得が必要となります。手続きにつきましては別途ご案内いたします

■空港諸税、燃油サーチャージは別途実費を申し受けます(目安:約49,000円~59,000円/2019年11月現在)
トレッキングの服装、装備、食事など

- ◆ パタゴニアの気候は、全般に風が強いこと、比較的乾燥していること、気温の日較差が大きいことが特徴です
- ◆ 暑さと寒さ両方に対処できる服装、トレッキングに適した軽登山靴、しっかりした雨具(上下)等は必携です
- ◆ トレッキングは日帰り装備です。ご自身のザックには、防寒着、雨具、水筒等のほか、昼食用のスペースも必要です
- ◆ 強い紫外線から肌を守るため、サングラス、帽子、日焼け止めなどの準備が必要です
- ◆ 朝食と夕食は宿泊施設か近隣のレストランでおとりいただきます
- ◆ 昼食は、サンドイッチ主体のお弁当となります(Packed Lunch)
- ◆ トレッキング以外での食事は、宿泊施設またはローカルレストランにてお召し上がりいただけます
- ◆ 通貨はチリ・ペソ(CLP)とアルゼンチン・ペソ(ARP)です。米ドル(USドル)からの両替が一般的です
- ◆ 都市部ではATMでのキャッシングも可能です(クレジットカード暗証番号や利用方法をご確認ください)

ご参加の皆様へ<旅行条件抜粋>

お申し込みの際には、必ず旅行条件書をお受け取りください。旅行条件は、パンフレットの内容、条件によるほか、別途お渡しするご旅行条件書、最終日程表並びに当社募集型企画旅行約款によります。

■募集型企画旅行契約

この旅行は、株式会社ノマド(以下「当社」という)が企画募集し実施する企画旅行です。旅行に参加されるお客様は当社と企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。

■旅行のお申し込み及び契約成立時期

旅行契約は当社が契約の締結を承諾し申込金または旅行代金(お支払い対象旅行代金)を受領した時に成立します。(通信契約の場合を除きます。)

■お申込金(お一人様)

- 旅行代金が50万円以上.....100,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が30万円以上50万円未満.....50,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が15万円以上30万円未満.....20,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円以上15万円未満.....20,000円以上旅行代金まで
- 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%以上旅行代金まで

■取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除される場合は、下記の金額を取消料として申し受けます。(お一人様)

旅行契約の解除期日	4/27~5/6、7/20~8/31、12/20~1/7に開始する旅行	左記以外の日に開始する旅行
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目にあたる日以降~31日目にあたる日まで	旅行代金の10% (10万円を上限)	無料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降~15日目にあたる日まで	旅行代金が50万円以上.....10万円 旅行代金が30万円以上50万円未満.....5万円 旅行代金が15万円以上30万円未満.....3万円 旅行代金が10万円以上15万円未満.....2万円 旅行代金が10万円未満.....旅行代金の20%	
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって14日目にあたる日以降~3日目にあたる日まで	旅行代金の20%	
旅行開始日の前々日~旅行開始日まで	旅行代金の50%	
旅行開始後または無連絡不参加の場合	旅行代金の100%	

■旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前にお申し込み間際の場合は当社が指定する期日までに支払いください。

■旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した★運送機関の運賃・料金(この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金(原価の水準の異なる変動)に対応するため、一定の期間および一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課されるもの)に限ります。以下同様とします。)を含みません。★宿泊費★食事代旅行取扱料金および消費税等諸税、サービス料★お一人様につきスーツケース等1個の受託手荷物運送代金。上記費用はお客様のご都合により、一部利用されなくても払い戻しはいたしません。

■旅行代金に含まれないもの

前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。★超過手荷物料金★運送機関の課す付加運賃・料金★クリーニング代、電報電話料、追加飲食代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付その他個人的性質の諸費用とそれに伴う税・サービス料★注釈のない限り日本国内の空港使用料★旅行日程中の空港税、空港使用料等

■特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激且つ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、予め当社約款特別補償規程に定める金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

■旅行条件(抜粋)基準日

この旅行条件は、2019年10月1日を基準としています。又、この旅行代金は、2019年10月1日現在の有効なものとして公示されている運賃・規則、又は2019年10月1日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

■個人情報の取り扱いについて

当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において旅行サービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。その他、当社は、[1]当社及び当社らの提携する企業の商品やサービス、キャンペーンのご案内[2]旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い[3]アンケートのお願い[4]特典サービスの提供[5]統計資料の作成、お客様の個人情報を利用させていただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は出発前までにお申し出下さい。

■その他

旅行代金は特に記載のない限りお一人様分を表示しています。また、こども代金は旅行開始日当日を基準に満2歳以上~12歳未満の方に適用します。また、旅行の中途離団等、お客様の都合で旅行日程を変更する場合は、別途追加手数料等をお支払いいただいた上で可能な限りご希望に沿うよう努力しますが、運送機関等の状況により不可能な場合があります。また、「離団証明書」等の証明書類に署名、捺印等をいただく場合があります。

◎海外危険情報(衛生情報)について

「外務省海外危険情報」は「海外安全ホームページ」(http://www.anzen.mofa.go.jp)または、外務省海外安全情報センター(TEL:03-5501-8162/受付時間:外務省開庁時を除く09:00~17:00)などでご確認ください。渡航先の衛生状況は「厚生労働省検疫感染症ホームページ」(http://www.forth.go.jp)でご確認ください。

■旅行企画・実施 <http://hokkaido-nomad.co.jp>



株式会社ノマド ツアーデスク

〒060-0062 札幌市中央区南2条西6丁目8番地一階ビル5階
観光庁長官登録旅行業第1668号
総合旅行業務取扱管理者 早坂悟

■お申し込み・お問い合わせ tour@hokkaido-nomad.co.jp

TEL 011-251-1900

FAX 011-261-2019

外務員氏名

